

会長代理挨拶 母校と今工会のさらなる発展を！

今工会副会長 西村 晴天

今工会の皆様におかれましては、お元気でお過ごしでしょうか。

初めに、10年の長きにわたり今工会発展のために会長としてご尽力いただいてきた野田昌洋氏が昨年末、逝去されましたことをご報告申し上げます。

今工会館資料室の充実や110周年記念事業の成功など、そのご功績は多大なものがあり、深く感謝申し上げますとともに、慎んでご冥福をお祈りいたします。



本校は、府立職工学校分校として創立以来、今宮職工学校、今宮工業学校、今宮工業高等学校、そして「大阪府立今宮工科高等学校」として改称され現在に至っていますが、昨年11月に創立110周年の記念行事を終え、新たな一步を踏み出しました。

歴史と伝統のある卒業生の皆様は、「今工魂」の發揮で、社会の各所で貢献され、モノ作りをはじめ各界で多大な寄与をされてきました。

昨今、生徒の減少で工科高校の現状も厳しい状況となっていますが、今宮工科高校は、母校の名前が変わっても、今後も府下工科高校のリーディング校として存在していかなければなりません。

今工会も母校が未来へ向かってどう動くのかをただ見ているだけでなく、愛着を持ち続けることのできる母校として、今工の卒業生としての大いなる誇りと変わらない母校愛で、今工のより良い発展と、後輩の生徒たちが希望を持って学校生活が送れるよう支えていきたいと思います。

今後とも、今工会の活動にご支援ご協力を何卒、よろしくお願い申し上げます。[なお、会長は9月常任理事会を経て、10月総会で選出予定です]

R5年

体育祭 ヤンマーフィールド長居
10月20日

文化祭 本校 10月27・28日

クラブ活動

放送部：第70回NHK杯全国高校放送コンテスト

日本拳法部：第68回全国高等学校日本拳法選手権大会

ペタンク部：第38回全国ペタンク選手権大会

R6年度

体育祭 大阪府立体育館 6月17日

創立110周年記念式典を本校体育館で挙行 11月16日

文化祭 本校 12月13・14日

クラブ活動

放送部：第71回NHK杯全国高校放送コンテスト

日本拳法部：第69回全国高等学校日本拳法選手権大会

ご挨拶

校長 阿部 政之

今工会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。平素は、母校発展のためご支援ご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。



昨年11月16日の本校創立110周年記念式典では、皆様のご協力により盛況のうちに幕を閉じることができました。式典の運営にご協力いただきました故野田昌洋会長をはじめ、今工会の皆様には、心より感謝申しあげます。

大阪府教育委員会は、令和5年11月13日に西野田工科高校を令和7年度入学生から募集停止にし、本校に機能統合する再編整備計画を発表しました。令和6年3月28日には、西野田工科高校の工業デザイン系を本校のグラフィックデザイン系に継承・発展させ、教育内容の充実を図る旨を発表し、改編後はデザイン系コミュニケーションデザイン専科となり、令和7年度入学生からが対象となりました。現在、デザイン系実習室の改修工事を行っており、随時新たな実習装置を導入いたします。さらに、再編整備に伴い、総合募集の機械系が1クラス増となり、学年全体で7クラスとなりました。

また、令和7年度入学生からは、「工業系高校の教育内容の充実」を図るため、①時代に即した基礎・基本に対応した実習内容の検討、②深化・接続コースの教育課程の改編の検討により、教育課程の見直しを図り、令和7、8年度の2年間で、系ごとに約1,500万円の実習設備を導入いたします。

本校は、これまで培ってきた「ものづくりは人づくり」を踏まえ、「就職に強い今工」から工学系大学進学専科の設置に伴い「就職も進学も強い今工」へと変貌しています。

今後とも、生徒育成と教育環境の向上に努力する所存ですので、今工会の皆様におかれましても、ご支援の程よろしくお願ひいたします。

結びに、今工会のますますのご隆盛と皆様のご活躍ご多幸をお祈り申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

R7年度

体育祭：堺市大浜体育館 6月10日

文化祭：本校 11月28・29日

開催予定 29日一般公開

クラブ活動

放送部：第72回NHK杯全国高校放送コンテスト

出場

日本拳法部：

第70回全国高等

学校日本拳法選手

権大会出場



ペタンク・金属製のポールを投げ合い、目標物により近い者が勝つゲーム

令和6年度 会計決算書

【一般会計】

1. 収入の部

項目	予算額(円)	収入額(円)	備考
前年度繰越	13,535,541	13,535,541	
会費収入	1,400,000	1,482,000	全日制 150名 1,200,000 定時制 14名 概数 98,000
銀行利息	0	0	決済口座のため利息なし
雑費収入	0	0	卒業生、学年費残額寄付等
合計	14,935,541	15,017,541	

2. 支出の部

費目	項目	予算額(円)	支出額(円)
庶務費	庶務費総計	730,000	233,030
	理事会・幹事会費	500,000	50,440
	卒業生記念品等	150,000	131,990
	慶弔費	50,000	50,600
	庶務部費	30,000	0
編集費	編集費総計	150,000	37,958
	会報発送諸費	50,000	0
	会報発行諸費(会報代含)	0	0
	編集部費	100,000	37,958
事業費	事業費総計	780,000	673,000
	支部・クラス会補助費	70,000	10,000
	広報関係費	10,000	0
	部活振興費	300,000	300,000
	事業部費	400,000	363,000
会計費	会計費総計	3,000	0
	会計監査費	1,500	0
	会計部費	1,500	0
事務局費	事務局費総計	350,000	79,441
	事務局費	200,000	74,001
	企画室費	50,000	0
	調査・通信・交通費	100,000	5,440
費目小計		2,013,000	1,023,429
(予備費)		12,922,541	231,110
合計		14,935,541	1,254,539
3. 差引残高	収入額	¥15,017,541	
	支出額	¥1,254,539	
	差引残高	¥13,763,002	
		令和7年度へ繰越	

今工会周年記念行事

事業基金収支報告書

収入の部

前年度繰越金	6,898,204
利息	2,937
110周年記念事業寄付	3,702,310
計	10,573,451

支出の部

110周年実行委へ	
送金及び手数料	8,001,540
差引残高	2,571,911

次年度に繰り越し

部活動振興会援助基金収支報告書

収入の部

前年度繰越金	1,269,520
一般会計より	300,000
利息	624
計	1,570,144

支出の部

放送部援助金	109,250
日本拳法部援助金	48,200
日本拳法部援助金	14,260
ペタングル部援助金	32,045
計	203,389

差引残高

1,366,755

次年度に繰り越し



進路指導室の求人掲示



本館廊下の今工紹介掲示板

R5年、R6年の卒業生各クラスの幹事の皆さんを紹介します

R5	機械系	電気系A	電気系B	建築系	グラフィック	工学系
全日制	大和	井上駿之介	岡内涼馬	岡本	楽	石村海斗
	新田恵大	川本緑駆	溝山大陸	鳥羽暖太	村田獅音	宮下 簿
定時制	弥勒汐音	高瀬烈志	武智愛夢			東 紗春

R6全日制

田中秀暉	塩路太陽	中村郁太	林宥吏	土居夏希
横田謙汰	野本翔琉	大下楓人	山本聖也	荒木伶王
定時制	中西 央	出原野乃花		

幹事の皆さん、ご苦労様ですが、クラス会の幹事として、そして今工会との連絡役としてよろしくお願い致します。お仕事やさまざまなことで、幹事が難しくなった場合、同じクラスの方に交代をお願いしていただき、ご連絡いただければ幸いです。

野田昌洋会長を偲んで

副会長 伊 奈 昭

令和6年師走大晦日に野田会長がお亡くなりになりました。早くも半年以上が過ぎようとしています。この間、会長不在での役員会が行なわれましたが会長不在での会議に一抹の寂しさがぬぐえません。正月明けのご葬儀に参列し

た際、野田会長との日々が走馬灯の如く蘇ってきました。当時事務局長だった私が、深くかかわることになったのは、当時相談役であった野田氏を役員依頼に伺った時からです。一度目は現在の役員状況説明、二度目は副会長の役職説明、そして三度目に、私でよければと、にこやかに快諾いただきました。笑顔がすがすがしかったです。時はまさに100年記念事業の企画委員会から実行委員会への移行の年でもありました。



100年祝賀会においては、野田副会長と石田副会長との名コンビが光りました。セレモニーでの和太鼓演技の企画、卒業生でもある桂南光氏の司会者起用など、肃々と執り行われる式典、厳かな交響楽団の演奏に対して、すべてにおいて100周年の祝いを盛大に楽しく盛り上げるための企画でした。そして、野田副会長の万歳三唱でお開きとなり、大きな役割を果たされ、参加者から絶賛の拍手をいただきました。

峯山前会長のあとを引き継がれ、この10年今工会と母校のために奮闘されてきました。平成6年110周年記念事業では、実行委員長として成功のため全力を尽くされました。本当にお疲れ様でした。

お忙しい毎日だったと思います。ゆっくりお休みください。

役員一同、野田会長の思いを引き継ぎ今工会と母校のため頑張ります。 合掌



野田会長挨拶 [本当にお元気でしたのに]



平成3年機械卒・藤井氏スピーチ



昭和48年建築科卒3名のスピーチ



式典の前後に今工会館資料室公開



今工創立 110 周年記念事業基金寄贈者

この度は、今工 110 周年に当たりご協力ありがとうございました。お陰様で行事を成功裏に実施することができました。お名前を掲載しお礼とさせていただきます。
(順不同) 同窓職員は卒業生の列に入れています。

(順不同) 同窓職員は卒業生の列に入れています。

高→高級科 工学→工学系進学科
GA→グラフィック・アーツ科
不明の方々・・・正確な名称ご連絡下さい。
校正をしましたが、抜けていたり、もしお名前・
卒業年度・科など間違っていましたらお許しくだ
さい。ご連絡いただければと思います。次号で訂
正させていただきます。

今工の思い出・今工のすぐ裏に住んで…

昭和36年機械科卒 中浦 久

昭和24年、小学校1年生になる寸前に疎開先の高野山の山奥から西成区長橋通りへ引っ越しました。長橋通へ引っ越してきた頃、現在の今工の実習棟の土地は雑草の生い茂るだだっ広い焼け跡でした。学校で使うチョークを作っている工場だったのだそうです。その工場跡が整地されてグラウンドとなり、子供の我々は金網越しに面白い体育大会などを見物しておりました。

家の近くに今工があったので入学を希望したわけではなくて、小さい頃から機械いじりが好きなので将来は機械科に入学すると、小学生の時から決めていたのです。

昭和29年頃の校舎



また今工との血縁として、私の叔父・中浦賢二は昭和12年に高級機械科を卒業しています(昭和18年に戦死、陸軍大尉)。一番上の姉の主人・小林広行は昭和27年に全日制建築科を卒業(昭和46年没)しています。更に息子は平成4年に全日制・印刷工業科を卒業しました。グラフィックアーツ科になる直前でした。息子は私が卒業しても今工当時の沢山の級友達と仲良く付き合っていたのを見ていて雰囲気が良いとの思いで決めたらしいのです。

息子が今工へ入学すると、その時のPTA担当が、後の今工・教頭さんから淀川工業高校の校長などを歴任された長谷川耕三先生(昭和40年今工機械科卒)でした。そんな関係でたちまちPTAの役員に指名されPTA副会長も2年間やらせてもらいました。

我々の担任の多田正造先生(平成9年没・84歳)が昭和54年に勇退されました。先生の教え子でもあり、当時の今工会の副会長・仙石年夫(昭和26年卒)先輩の音頭で教え子が集まり、大阪コクサイホテルで記念の会が開催されました。参加者には参議院議員の峯山昭範(昭和29年機械卒・後に今工会会長に)

先輩、また後に「桂南光」として有名になれた落語家・森本良造(昭和45年卒)さんが来られていきました。

この祝賀会の後に仙石先輩から「中浦、今工会の理事になれ!」と、引き受けました。何年間かして「常任理事」となり、そのうち中浦賢二叔父さんの時代の熊城健次郎(昭和11年高級機械卒)先輩から「会計監査の役を引き継いでくれ」と言われたので引き受けました。10年以上は担当させてもらいました。そして昨年まで顧問を。

ここで少し我々のクラスの話を。昭和33年から36年まで教えを受けた担任の多田先生が、当時の初任給が1ヶ月働いても7、8千円位だったころ、「わしは1千万円も貯めた」と話しておられました。その話にあやかったのか?皮肉なのか?我々のクラスの同窓会の名前は「一千万円会」となりました。私は3年間、級長をしていた関係で60年以上、一千万円会の幹事をやっております。一昨年の令和5年に傘寿を祝い第37回の一千万円会を開催しました。残念ながら111の方が物故者となりました。同級生も老化が激しく、「この先、何年継続して開催出来るか疑問だな~」と話す年齢になりました。

話は変わりますが、今工の創立は大正3年(母親の誕生した歳)、寅年でしかも36年に一回巡ってくる「五黄の寅(ごおうのとら)」と言って、易学や占い術においては最強の運勢なのだそうです。虎は千里の道を走ってしかも千里の道を帰って来るという縁起の良い動物です。母親は93歳の天寿を全うしました。今工も創立110年必ず強運があるはずです。

ところで、千日前の繁栄はお墓の跡地に建てたからだそうです。明治31年の地図を見ると今工の場所はお墓でした。今工の繁栄あるのも…。今工の住所は「西成区出城通り」となっており天正年間(1546)には近くにお城があったのだそうです。これ又おめでたい話です。

要するに強運の星のもとに生まれたり、縁起の良い場所であったりとか、良い話ばかりです。昨今、大阪府立の工業高校が廃校になる状況もありますが、強運の今工は今後も厳然として存在すると信じます。大阪府立今宮工科高等学校と今工会や皆々様の益々の発展を祈念して。



変化を恐れず

昭和46年定時制機械科卒 植田元求

今工創立110周年記念式典への参加の為に久し振りに母校を訪れる機会にめぐまれました。もう長く訪問していないので本当に懐かしさがこみ上げてきました。



私は、定時制課程の生徒でしたので、日曜祝日、夏と冬休み等以外は、毎日通学し17時30分から20時55分まで4時間学びました。

昼は、実家の鉄工所に、その後は親類先の工場、そして最後はJR京橋の近くにある工場へと変わりながら4年間を過ごしました。

今工時代の思い出は、昼間の仕事の疲れを感じながら受けた授業、文化祭、体育祭、弁論大会、校外学習等いろいろ、クラブ活動では、小柄ながらバスケット部で走り回っていました。

しかし一番の思い出は、南鹿児島への修学旅行で、ツアーチームのバスガイドさんとクラス全員とのなんとも云えない、あたたかい絆が出来、帰路の別府港では、みんな涙、涙のシーンだったので、いまだ忘れられません。



卒業後は、山梨県甲府市郊外の小型飛行機整備の日本航空専門学校に学びました。しかしその後の事情もあり、就職は日本電信電話公社、現在のNTTに入社しました。電気通信は得意の分野ではありませんでしたが、周囲のみなさんに支えてもらいながら44年勤務しました。

その後は現役時代の元上司の方の勧めで、マンション管理の仕事をすすめられ70才まで、現在は依頼された日、登録型代行マンション管理員として従事しています。74才になりましたが変化を恐れず健康に留意しながら日々歩んで行きたいと思います。



止まらず、勉強し、懐深く

昭和49年機械科卒 北川泰助

日本画との関わりについてお話しします。今工卒業して東亜国内航空に入社しました、その後日本エアシステム、日本航空に吸収合併されました。仕事は航空機の整備、訓練が主でした、資格取得後、重整備、運航整備に従事しました。55歳で早期退職(倒産、政府管轄と成りリストラされる)その後専門学校で貿易実務資格取得、新たな航空会社の立ち上げにも関わりました。長男の受験と相まって私も大学に入学しました。今までの仕事とは正反対の文系、哲学、宗教を勉強しました。



福岡で初めてのART CAMP(アジア、EU、日本の芸術家が宿泊しながら作品を制作、地元との交流、共同制作)が開催されました。そこでボランティアスタッフとして参加しました。油、アクリル、日本画、彫塑、木工、書道等多く作家やアーティストと交流して友達を作ることができました。サラリーマン時代とは全く違ったアートの世界に驚くばかりです。働いた分だけ賃金を得ることが当たり前と思っていましたが、当然だと思っていたことが通用しない世界でした。作家が懸命に作品を制作しても買って頂かないと収入にならない、売れないと生活が成り立たない、非常に厳しい世界だと知りました。

アーティストは作品を生み出すプロですが、作品を売る事、金銭を蓄える事、普段の生活をする事については些か怪しい点が有りました。目線思考が一方向を向いていて、外れた多くの事柄は頓着しない、お構しない方が多いです。貯金が無い事は当たり前でカツカツの生活をしていました。

私は会社員時代の知識と貿易の薄い知識で応援出来ないかと思いました。これまで多くの先生や先輩同僚に助けて頂きアドバイスを頂き学校生活、サラリーマン生活を終えてきました。これからは少しでも恩返しをする時期になったのではと思って、日本画のマネージャーを引き受ける事になりました。

私の学生活動は卒業後院生と成り、九州大学で生徒して現在も勉強しています。柔らかい思考を維持するには新たな情報知識を得ることが必要と成り、袂を広く開けて吸収したいと思います。生きた情報、感性を磨くには、止まっていては相手からは来ません、自ら手を出して学ばないと取得できません。

これから暫くは多く作家さんたちと関わりを持つて少しでも僅かでも文化の発展に寄与出来ればと思います。

西成の風物詩

昭和50年印刷科卒 武田賀代

当時の学校周囲環境を知る人はあるある。若いヒトは・・ワカラんやろうなあ～。

秋空に響き渡る応援団のエールや太鼓に手拍子、級友への声援や拍手、盛り上がるアオハル。

「頑張れえ～つ！」背後から聞こえるダミ声の大支援。「？・・」仰ぎ見れば陸橋にびっしりギュ一詰め鈴なりのおっちゃん達・・。

そうか～今日は日曜日、仕事は休み聊なんやねんなあ。パチ行く金もないやかなあ。運動場が一望できる陸橋はフェスの特等席。足下に一升ビンもあるやん。

でも暴れたり下品な野次は無く（私の記憶では）要所要所で「ようやったー！」「フレーフレー！」と拍手するルールとマナーにのっとった応援やった。



おっちゃんらの胸に去来するのは子どもの頃の運動会？体育祭見物はしばしおっちゃんらの無聊の慰めになっていたんやろうか？

「人生とは？」なんて全く頭に無かった私のアオハル・・学区も無く、志望動機も家庭環境も多種多様、いろんな子がありましたね。もちろん先生もネ、今で言う多様性社会？・・おもしろい3年間でした。

（顔写真は遠慮させてもらいます。すみません。）



今工定時代、あの時は光っていた

昭和51年定建築科 恵原辰良

私は、昭和31年生まれ、今年69才になりました。

私は奄美大島から中学を卒業し集団就職で大阪で働きました。それも一家家族全員で同じ会社へ就職、母は寮母として、私と3つ違いの兄は工場に。父はアル中で仕事ができず、また入院もできずと中途半端な状況でした。

会社が終わるのは5時半で学校は5時から、会社にお願いし4時半には終わるようにしてもらいました。家族で大阪へ出てきたのでさみしくはありませんでした。

高校3年時、母が脳血栓で倒れ、兄貴は仕事中に事故に遭い、お先真っ黒でした。収入が減り、母の入院費、兄の入院と途方に暮れていきました。同級生の福留君が、生活保護を受けたらと言ってくれましたが、父が反対でした。しかし生活保護の医療保護を受けることが出来、安心して母親の入院、兄貴の入院、父の通院ができ少し希望が見えてきました。

その時私は、仕事、勉強、クラブ活動（柔道部）と家族のこと、まさに一日一日が、くたくたでしたが、若さと充実感、そして同級生が支えてくれたことは、まさに私にとって金の思いでした。

24才の時郷里に戻り、鮮魚店の仕事につきました。そして、36才の時に奄美大島名瀬市の市会議員に立候補し当選しました。夢にも思わなかつたことですが、36才から48才までの12年間（3期）つとめました。

その間、通信制の大学法学部を42才で卒業することもできました。

今思うと、15才から19才の今工での4年間がなかつたら、こんなに頑張ることは出来なかつたと思っています。



市会議員の
頃の写真



昭和51年卒業写真

前列左から5人目が福留君、2列目左から5人目が私

青春時代を満喫した期間でした！！

平成10年グラフィックアーツ科卒 河野 篤史

私は中学校を卒業したら高校にはいかずに辻調理師専門学校（通称 辻調）に進学しようと考えていました。その時に母親に言われたのが「専門学校に行くのはいいけど、その道を外れた場合は中卒やで。再就職が難しいから、高校では無理に勉強はしなくていいので、とりあえず高校は卒業しよ。3年間楽しい思い出を作りに行ってみ。」と言われて、物を作るのが好きだったので機械科を希望していたが、見学しに行くと母親が「グラフィックアーツ科に女の子いっぱいいるやん。高校卒業して辻調行くんやったら女の子がたくさんいる学科のほうが絶対楽しいって」と言われ何を学ぶかも分からぬまま入学。

今では専門学校の教師として教鞭を執っているのですが、当時は本当に人見知りで女の子とも話をしたことになかったので、入学当初はクラスの女子に話しかけられるのがドキドキしていたのを今でも覚えています。

高校での思い出は高校3年の時の体育祭です。それぞれ科ごとに分かれて応援団を結成する一大イベントでグラフィックアーツ科の3年男子全員が応援団に参加しました。その時に何と人生で初めて“モテ期”が訪れました。応援団をしていたので、かつ



こよく見えたのか、「1年生の女子に河野先輩ファンが多い」よということを同じクラスの女子から聞きました。色々ありながら人生で初めての彼女ができたのも高校の良い思い出です。

部活は中学から続けていた柔道部に入部。高校に入ると背丈も大きくなり試合でも勝つことが多くなったことで柔道が好きになり、高校3年生の大会では軽量級ながら初段の部（無差別級）の大会で大阪府ベスト8に勝ち残ったのが最後の試合です。

高校を卒業してからは仕事の休みの日に柔道部のコーチとして後輩指導をしながら、練習を約10年続けていました。イベントに参加するのも好きだったので、OBのメンバーを集めて地域の柔道大会に出場をするなど、今でも道場に通って体を動かしています。

最後に、高校では色々な思い出を作ることができかけがえのない親友が出来たことを今でも感謝しております。10月25日（土）の総会には出席する予定ですので、クラス、部活や学科など関わったことがある方とお会いできればうれしいのでぜひお越しください。

辻調理師専門学校 中国料理 助教授 【DAIGOも台所】に出演中です。（テレビ朝日系列 13時30分～45分毎週月～金）



2024年 常任理事会



毎年母校文化祭で資料室の公開をしています。卒業生も連れだって。下は昭和43年機械卒の方々。



ご連絡

会報発送について

役員会

- ① 今工会報は、今後もこれまで通り、2年に一回を原則に発行いたします。
今工会の行事の案内・報告、卒業生の活躍、母校の近況などを会員のみなさまにお知らせ致します。
- ② 会報発送
会報は今工会の活動を維持・発展させるため、重要であり、現在全会員へ発送していますが、発送料金の値上がり・会員数減少、同窓会会費（現在終身会費制）徴収方法（本人・保護者の承認の必要）にともなう収入の減少で予算のやりくりが難しくなってきています。
このままでは今後運営することが難しい状況です。
- ◎今後の発送につきましては、
ホームページ掲載とメールにて配信することを原則にし、
希望者の方には会報発送を行い、郵送協力金をお願い
したいと考えています（1口 2000円）。
- と言う提案です。本年の常任理事会・総会にはかり決定
する予定です。ご意見をいただければ幸いです。

メールアドレスを
記入するための
QRコードです

振込口座です



りそな銀行 普通口座 口座番号 6358870

定時制生徒
の交流と憩いの場を!!
「すずめカフェ」

「令和7年度 NPO等と連携したこと
もの居場所づくり支援モデル事業」を活
用し、校内に生徒たちの居場所をつくる
ことで、生徒の抱える課題を早期に発見
する支援体制を構築するとともに、効果的な居場所づ
くりを行うことを目的として、NPO法人 FAIR ROAD の
ご協力を得て、令和7年7月より「すずめカフェ」と
して本格稼働となりました。長期休業中を除き、毎週
金曜日の始業前・17時から放課後・21時10分から、
北館1階図書室でオープンしています。



カフェでは、定時制の生徒が学校関係者以外の方と
気軽に飲み物を飲んだりしながらボードゲームで遊
んだりして、授業時とは違った一面を見せることがで
きる、校内で気軽に過ごせる『居場所』となりつつあ
ります。

会員の横顔



(編集部・吉田取材)

今工のいま2

ドラマの話の元になっている
クラブ活動・定時制科学部

リアル「宙 わたる 教室」

顧問：谷口真基

直木賞作家伊与原新さんの小説で NHK ドラマにも
なった『宙わたる教室』。この作品の中に出でてくる「重
力可変装置」が定時制科学部の部室に存在します。

実はこの小説、登場人物などはフィクションです
が、本校科学部の活躍と研究をモ
デルとして描かれたものなのです。
とはいっても、事実は小説よりも奇
なり。

実際の科学部では小説よりも、
もっともっと刺激的で破茶滅茶、
そして感動的な活動をしています。



昭和40年機械科卒業の佐藤伸二さん（写真
右前）が、昭和15年創立、伝統のある「創元
社」の85周年創元展・地方巡回展（大阪市立
美術館）に出品され、春日部市から今回3日間
大阪に来られました。創元会には2013年に初
出品され、入選、その後5回賞を、現在会員に
なっておられます。7月17日、今工時代美術
部の一年後輩・建築卒の山本利明氏、M3C 同
級生・小原竹司氏、河野恒久氏と共に観賞し、
ひと時懇談する機会を得ました。16日には美
術部の仲間、18日は卒業後最初に勤めた k.k
カワタの同僚の方々が観賞に。5月には同じ美
術館での水彩連盟展にも出展されています。